

特別展

Special Exhibition
Kodai-in:
The Spouse of Hideyoshi
Toyotomi, Ruler of Japan

高台院

天下人

秀吉に

連れ添った
伴侶

令和6年

3.23[土] — 5.6[月・祝]

開館時間／午前9時～午後5時

※入館は閉館の30分前まで

※観桜シーズンとゴールデンウィークは開館延長を予定しています。詳しくはHPをご覧ください。

入館料／600円（中学生以下無料）

主催／大阪城天守閣

特別協力／高台寺

大阪城天守閣
Osaka Castle Museum

[交通] ◆Osaka Metro
◆J R
◆京阪電車
◆近鉄電車
[谷町線] 谷町四丁目駅・天満橋駅 [中央線] 谷町四丁目駅・森ノ宮駅
[長堀鶴見緑地線] 森ノ宮駅・大阪ビジネスパーク駅
[大阪環状線] 森ノ宮駅・大阪城公園駅 [JR東西線] 大阪城北詰駅
天満橋駅・京橋駅
鶴橋駅乗換、JR森ノ宮駅または大阪城公園駅

Tel : 06-6941-3044

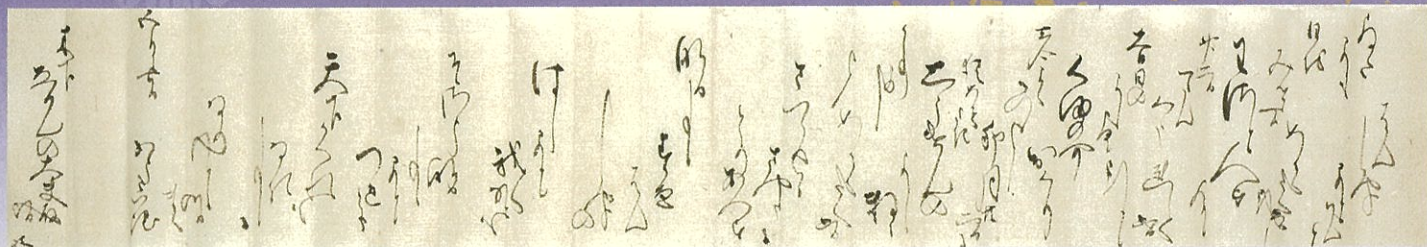
<https://www.osakacastle.net/>

京都市指定文化財 高台院画像（高台寺蔵）



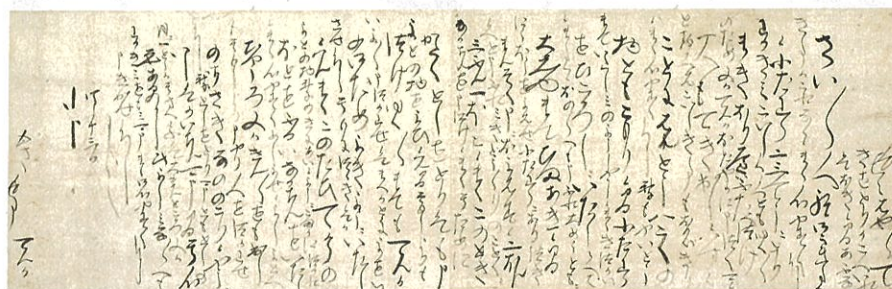
ごあんない

秀吉の妻となった高台院（北政所、おね、ねね、ねい）は、家族や家臣団をたばねることや、政治向きのことなどで、独自の大きな役割を果たしました。秀吉と死別してからは、京都に住んで亡夫の冥福を祈る一方、大坂城と連携しながら豊臣家存続のために尽力しました。その没後 400 年を記念して開催する本展では、高台院ゆかりの高台寺の特別協力を得て、遺品や関連資料により彼女の活動を紹介します。



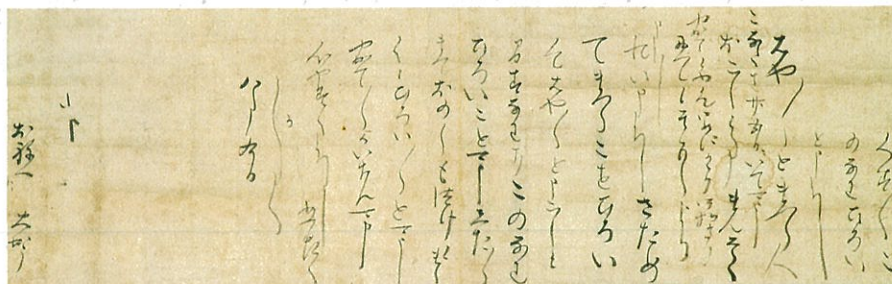
重要文化財 高台院自筆書状 愛知・名古屋博物館蔵

甥の木下延俊に送った手紙。延俊の娘と、延俊の兄木下利房の息子との結婚を祝福し、自身の秀吉との結婚生活を振り返る。



重要文化財 豊臣秀吉自筆書状 京都・高台寺蔵

小田原北条攻めのさなかに京都の高台院に送った手紙。側室淀殿を小田原の陣中に呼び寄せたいので、その旨を淀殿に伝えてほしいと依頼する。



重要文化財 豊臣秀吉自筆書状 京都・高台寺蔵

朝鮮出兵の基地である肥前名護屋城から大坂城の高台院に送った手紙。淀殿が産んだ男児の幼名を「ひろい」と名づけると伝える。のちの秀頼である。



重要文化財
竹秋草蒔絵文庫
京都・高台寺蔵

高台院の遺品と伝わる手箱。桃山時代の蒔絵工芸品を代表する作品。



金札段替二枚胴具足
大阪城天守閣蔵

晩年の高台院をそば近くで世話した、甥の木下利房のよろいと伝わる。



京都府指定文化財 立涌に桐文様唐織打敷
京都・高台寺蔵

高台院が高台寺に寄進した、仏前を飾るための敷物。高台院の衣服を敷物に仕立て直したものと推定されている。



大阪城天守閣

〒540-0002 大阪市中央区大阪城1-1
TEL 06-6941-3044 FAX 06-6941-2197
URL <https://www.osakacastle.net/>